

ANGELO VERMEULEN

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Starship researcher, crew commander for NASA, biologist, and global community artist



Topics

- Creativity
- Innovation

星間旅行の概念への情熱を持って、Angelo Vermeulenは科学と芸術を結び付けて、ここに地球上で私たちの現在と未来を再考します。彼は、人々がどのように暮らして共に働き、そして彼らがどのように世界を形作っているかについての確立された考えに挑戦するのが好きです。具体的な経験と逸話を通して、彼は彼の聴衆を非常に個人的な魅惑的な旅に引き込みます。彼のTEDトーク宇宙へ行かなくても宇宙へ行く方法は百万回以上も見られ、世界中からの支持を得ています。

Vermeulenは真の現代的な多数学です。彼は生物学の博士号を持ち、システム工学、建築、デザインの分野で活躍し、写真家、ビジュアルアーティスト、哲学者と共に本を書き、NASAやESAのような宇宙機関と協力しています。彼はTEDシニアフェローであり、現在はオランダのデルフト工科大学で2番目の博士号を取得し、星間旅行のトピックに取り組んでいます。

将来に対するVermeulenの魅力は、彼がするすべてのことを貫いています。彼は、世界がどのように機能するのか、そしてその結果として確立されたパラダイムを突破して、科学的および芸術的作業の両方において、新しく、潜在的に破壊的なアイデアを思いつく方法を調べるのが大好きです。

Vermeulenは、この活動を将来との関わり合いで最も重要なこととして、グローバルで共同体的な取り組みと考えています。過去数年間にわたり、彼は、米国から東南アジア、そしてそれ以降に至るまで、世界中で数多くの芸術科学プロジェクトを開発してきました。彼は才能のあるコミュニティビルダーであり、ジョグジャカルタ、台中、マニラ、ハワイ、ニューヨーク、ロンドンなどの場所で生活し、人々とコラボレーションしてきました。これは彼がよりよい未来を作成するために世界的な伝統から学ぶことを可能にします。

科学者としての彼の経歴とコミュニティ構築における彼の専門知識は、彼がハワイで2013年NASA資金によるHI-SEAS火星シミュレーションのクルー司令官になることを導きました。このプロジェクトのために、彼と5人の仲間の「宇宙飛行士」の乗組員は、小さな乗組員に対する長期的な孤立の影響を研究しているドームに4ヶ月間住んでいました。HI-SEAS Marsの使命は、地球と宇宙の両方における人類の将来について考えさせました。

芸術家としてVermeulenはテクノロジーを使った仕事とコミュニティとの共創に興味を持っています。現在までに、それには生物生態系がコンピュータの内部に構築されている世界的な一連のアートインスタレーションBiomoddが含まれています。そしてMerapi Terraformingプロジェクト、インドネシアのMerapi火山に関する芸術科学プロジェクトは、2010年の大噴火の後に設立されました。